

2018年2月（第137回）例会のご案内

やいろ鳥の会 会長 坂本 勲

HP <http://khj-yairo.org/>

E-mail ja5cin@arion.ocn.ne.jp

○ 今月の親講座の代わりに25日(日)にKHJ
家族会のつな・かん交流集会有ります

会場 東部健康福祉センター3階 和室

時間 午後1時半から午後4時半

東京から運営スタッフが参加してくれます。

つな・かんとは 繋がる・考える 対話交流集会

お誘いあわせの上是非ご参加ください。予約不要。

対話の力で何かの変化を
起こす種をはぐくむ

巷ではインフルエンザも流行っているようです。寒さも今が一番ですが健康に気を付けてお過ごしください。

1月21日の鳴門教育大学の森田先生の講演会は70名が参加して無事終了しました。毎日新聞の取材が入りましたので記事が載った22日の毎日新聞をたくさん頂いてあります。といろに置いてありますのでお持ち帰り下さい。



子どもや若者の『生きづらさ』に
焦点を当てて今の社会を読み解き
ました。そのキーワードになる言
葉は私事化 (privatization)。
加減社会と自己肯定感情の国際比
較など講演の中では新鮮な視点が
発表されました。

講演会アンケートのコメントから

今回の講演会のアンケートのコメントはいつもよりもたくさんの方々を書き込んで下さったようで、それだけ反響があったのではないかと思います。その中からいくつかを抜粋してご紹介します。

◆森田先生のような人間性をもった教師に子供をお願いしたかった。私自身が小さいときに森田先生に出会っていたら別の人生があったかもしれない。私は減点社会の価値観で自分の子供を見ていたことに気づきました。◆生活の中で問題に直面すると原因探しに走りがちであるが、物事の考え方・見方の根本を確認できた。◆良いことを見つけて褒めるだけでなくそこから一緒に喜んだり、あなたの事を誇りに思っているよという思いを伝えることの重要さに気づいた。◆不登校やひきこもりの原因探しは本人を更に傷つけることがあるという事にハッとしました。◆将来、社会福祉士として働きたいので今回の講演は刺激になりました。◆支援者でありながら当事者に差別的な感覚を持っていた

ことに気づいた。◆自己肯定感とそれを育てる方法は参考になります。
講演の配布資料が少し残っていますので欲しい方はご連絡下さい。

2月も親講座の代わりに・・・

2月25日日曜日は つなかん対話交流集会

日時 2月25日(日) 13:30～16:00 元当事者と当事者は無料
★13:00 開場 その他の人は参加費1000円
★13:30～13:50 主催者挨拶・ルール説明
★13:50～16:30 テーマ別対話交流、休息、振り返り
会場 高知市東部健康福祉センター 3階和室
高知市葛島4-3-3 ☎088-882-9391 駐車場が込み合う事があります
つな・かんのため2月の親講座はお休みです

やいろ鳥の活動カレンダー

- ◆3月25日・親講座 松田先生 ひきこもりの理解と対応・グループカウンセリング
午前中は個別面談と相談 有料で30分3000円 松田先生に申し込み必要
申し込みは松田先生の携帯へ直接申し込んでください。090-8695-0904
- ◆4月22日 親講座 講師未定

地域ひきこもり支援センターでの相談などについて

ひきこもりに関する相談はどなたでも月曜～金曜に県立精神保健福祉センター
☎088-821-4966 又は ひきこもり地域支援センター☎088-821-4508 で受け付けても
られます。庁舎は移転しましたが(移転先は高知市丸ノ内1-7-36 興林会館4階)電話番号は変わりません。お気軽に相談や個人面談を申し込んでください。車は県庁の駐車場に止めてください。面談の場合は先ず電話で予約をとってから訪問するようにしてください。

年会費の払い込み

平成29年8月から平成30年7月までの年会費を集めています。

(家族サロンと親講座の会場でも納入できます。)

振込先は 四国銀行 山田支店 (普) 0602101

全国ひきこもり KHJ 親の会高知県支部やいろ鳥 代表 竹中あおい

写真や県外の親の会の会報やタイムリーなお知らせを適宜配信しています。ご希望の方は会長あてにメールを送ってください。 Ja5cin@arion.ocn.ne.jp です。

電話相談 随時電話相談をお受けしています。携帯 090-3184-8109(坂本)まで。